

本校及び中学校の生徒・保護者・教職員の皆様へ

三重総合高校 久住校だより



「入山公廟清掃」(大船山の七合目)を実施(三年生)

五月二十一日、三年生が竹田市主催のボランティアに参加し入山公廟(にゆうさんこうびょう)の清掃をしました。入山公廟は岡藩三代藩主中川久清の墓所で標高約一四〇〇坪のところであり、大船山の七合目付近になります。一昨年度より始まった科目「竹田くじゅう学」の授業の一環として地域の歴史の勉強を兼ねて取り組みました。



大船山中腹にある入山公廟の清掃



みんなでお参りました! 一生懸命に掃除しました!

生徒総会

五月二十三日(金)に生徒総会がありました。○総務委員会「あいさつのできる学校。目上の人に礼儀正しくできる学校」
○体育委員会「体力の向上を図る!」

編集・発行 三重総合高校久住校 H26:第2号
農業科1クラス (畜産、草花、野菜、作物)
男女の学生寮あり! ルールを守る生徒を募集



各種委員長より活動計画提案

○保健委員会「心身健康の知識を高める」
○文化図書委員会「皆が利用しやすいきれいな図書館にする」
○風紀交通委員会「交通ルールを守る。服装頭髪をきちんとする」
○環境整備委員会「教室の美化につとめる。ロッカーの整理整頓に心がける」
○農業クラブ「積極的に取り組めるようなクラブ活動にする。校内農業クラブ新聞を発行する。上位大会(九州・全国)での入賞を目指す。F.F.J環境調査(タポ調査)を行う」
○家庭クラブ「ボランティア活動に積極的に取り組む。新しい活動を取り入れる」
以上のような目標の提案があり、審議、了承されました。

農業クラブ県大会 (発表部門) 終了

「文化生活の部」〇二年 佐藤 綾華 (久住中)
発表題目 「大丈夫、大丈夫」
「環境の部」〇一年 牧 一樹 (城東中)
発表題目 「小さなことから私の地球温暖化防止対策」

六月十七日に大分市のコンパルホールで農業クラブの発表部門の県大会がありました。

「大丈夫、大丈夫」
二年 佐藤 綾華
「毎日1回はありがとうと感謝の気持ちを忘れずに伝えなさい」キックでも、悔しくて笑顔でないぞ。これは、私の母と祖母がいとも私に言う言葉です。「うん、分かった」と最初のうちは元気に答えていました。が、何度も言われるうちに、生返事になっていました。そして、私が大きくなるにつれて、祖母の家に行く機会も少なくなっていました。(中略)

つい最近、祖母に会う機会がありました。ドアを開けると、前の同じように、ニコニコと笑顔で出迎えてくれました。いつの間にか私は祖母の背を超えています。家の中は、暖かく優しい匂いで変わっていませんでした。その日は私だけ祖母の家に泊まりました。

入賞はできませんでしたが、二名とも堂々とした発表で聴衆から良い評価を得ることができました。



今年も! 「都野小学校の五年生」の田植え

五月二十一日に都野小学校五年生が本校で田植え(モチ米)をしました。この取組みは、社会科の「食を支える人たち」の実践活動として取り組んでいます。小学生は田植えが上手で、一生懸命に植えていました。本校の三年生も慣れた手つきで小学生を指導しました。



本校の4号田にて

特別養護老人ホーム「久住荘」を訪問

六月二日(月)放課後、家庭クラブ役員で久住町にある久住荘を訪問しました。



学校で育てた花の苗を、入所者の皆さんとプランターに植えました。おじいちゃん・おばあちゃんたちは笑顔で話しかけてくれ、楽しい時間を過ごしました。

母に会えたことを機に、夢に對する思いを一層深めることが出来ました。私が笑えば、誰かが笑ってくれる。介護を必要としている人の支えになりたい。祖母の言葉を胸に目標に向かって全力で頑張ろうと思っています。

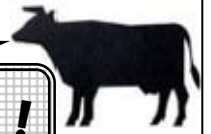


校内鑑定競技大会

スクールテーマ ～ 小さな学校の大きな希望

○小さい学校だが、萎縮することなく、大きな希望をもって学校生活を送る。
○小さい学校だからこそやれることを実行する。

☆久住校は、**楽しく学べる学校**です!!! モーモー
☆久住校は、**ひとり一人を大切に作る学校**です モー!!!



私たち、大久保病院へ1日看護体験に行きました!

三年 馬場夕耶莉 (直入中学)
「看護師になれるよう
体験を活かしたい!」

看護体験は、患者さんの手足を洗うといった初めての体験や、血圧を測ったりしました。車いすでの散歩は力が必要で大変でした。看護師になれるように今日の事を活かして頑張りたいと思います。

二年 入田 淳平 (竹田南部中学)
「看護師としての
苦労がわかった」

基礎から応用まで広範囲にわたり活動を行いました。血圧測定や検温、患者さんとのコミュニケーションや車いすの介助などの仕事を体験しました。看護師としての苦労がわかったので良かったです。

二年 柴山 親真則 (千歳中学)
「やりがいのある
仕事だと思いました」

実際に体験してみても、看護というのはとても大変な仕事であると知りました。また、患者さんとコミュニケーションしてみてもなかなかやりがいのある仕事だと思いました。とても良い体験ができました。

二年 堀 恵子 (竹田南部中学)
「たくさんの
ありがとうに出会えた」

一番難しかったのは患者さんとのコミュニケーションでした。どのよう話したらいいのか、どのように接したら喜ぶのかなどものすごく難しかったです。患者さんと外へ散歩に行くとき喜んでくれて、こちらからおだやかな気持ちに

二年 本田 栞 (東陽中学)
「レクリエーションが
楽しかった」

車イス体験では、危険がたくさん笑えて楽しかったです。

一年 森 美奈 (竹田中学)
「患者さんの大変さを
体験して知りました」

入院しているお年寄りの方たちは体がなまらなように自分で考えて行動していました。病棟では、月に一度行事をしていて、病院内が明るく感じました。

一年 工藤 朱音 (竹田南部中学)
「車いす体験が
印象に残りました」

印象に残ったことは、車いす体験です。理由は、久しぶりに車いすに乗った感じが良かったです。押し回して、車いすを動かしている人の大変さがわかったからです。

久住校は「キャリア教育」に
力を入れています!

行事予定

- 7月
 - 期末考査 (1~4日)
 - 防災避難訓練 (4日)
 - 元気おおい就職ガイダンス (5日) 別府
 - インターンシップ (7~11日)
 - クラスマッチ (15日)
 - 地域清掃活動 (16日)
 - 全国農業コンクール (17日)
 - 終業式 (18日)
 - 野球部試合 (19日) 16:00~対宇佐高校
 - フォークリフト講習 (22日~30日)
 - 農業クラブ県大会 農業鑑定競技会 (25日)
 - アーク溶接講習 (31~8/1日)
- 8月
 - 県南豊肥地区 PTA 研修会 (3日)
 - 全校登校日 (4日)
 - 中学生体験入学 (5日)
 - 小型車両系建設機械講習 (6日~7日)
 - 刈払機講習 (18日)
 - 始業式 (26日)
 - 課題考査 (27日)



気合いが入っています!

私たちは七月十九日に宇佐高校と対戦することになりました。宇佐高校には五月の大会では大差で負けたので、その時はとても悔しく、それをバネに頑張ってきました。次の試合では、「絶対に勝つぞ!」という意気込みでのぞみたいと思います。

主将 安部 凌平 三年 (三重中出身)
『全力のプレーで戦います!』

「軟式野球部」対宇佐高校 十八時
七月十九日は勝ちます だいきんスタジアム



今回は絶対に勝ちます!!!!

- ※軟式野球部のメンバーは
- 主将 安部凌平、
- 工藤竜太 (三年・白杵恵、
- 星本浩輝 (三年・判田、
- 渡邊健太 (三年・竹田、
- 阿南誠人 (二年・緒方、
- 佐藤良太 (二年・竹田、
- 椎原悠理 (二年・三重、
- 坂口雅治 (二年・城東、
- 佐保真人 (二年・三重、
- 潮田龍二 (二年・植田東、
- 中根一 (二年・城東、
- 藤原海斗 (二年・賀来、
- 南和希 (二年・大分西、
- 森迫裕貴 (二年・三重)
- マネージャー 本田栞 (二年・東陽、河野栄里 (二年・竹田)